

## 平成25年度公益財団法人埼玉県体育協会第3回定例理事会議事録

日 時 平成25年12月20日(金)午後3時から4時05分まで  
場 所 上尾市・スポーツ総合センター3階301研修室  
議事次第及び資料 別添一式のとおり  
出席者 桜井副会長、森副会長、三戸副会長、北副会長、  
理事 相坂、有川、岩崎、大保木、岡野、小林、佐藤、田巻、豊田  
羽鳥、原島、藤井、藤沼、船田、松岡、茂木、柳川、油井  
以上 理事22人  
監 事 高田、堀口  
事務局 岩崎、長谷川、久保、岡田

岩崎事務局長 ただいまより、平成25年度第3回理事会を開催します。定足数の確認です。29人中20人(最終22人)の出席で、成立いたしております。開会に当たり、桜井副会長よりご挨拶申し上げます。

桜井副会長 どうも皆様こんにちは。本日は、足元の悪い中、第3回定例理事会ご出席いただき大変ありがとうございます。早いものであと10日で新たな年になります。おかげさまで、当会の事業は、おおむね順調に推移し、成果を収めてまいりました。まず、第68回国体で、5年ぶりに念願でした男女総合で天皇杯第3位、皇后杯第4位という所期の目標を達成いたしました。本席の理事様、各競技団体はじめ関係者のご支援の賜物と感謝申し上げます。また、年が改まりますと、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会ということで、いよいよ本格的な準備が始まります。県内13の市で、13種目競技の開催がされます。今、日体協など関係者が、会場の状況を視察に廻っておられるところです。全国からおいでになった選手の皆さんが、埼玉の大会は、素晴らしかったとだけいただけるようなおもてなしのできる大会にしたいと思っております。以上、あらためてこの1年間の皆様方のお力添えを感謝申し上げます。あいさつといたします。

岩崎事務局長 議長の選出でございますが、定款の規定によりまして、本理事会の議長を桜井副会長にお願いいたします。

異議なし

桜井議長 それでは、ご指名でございますので暫時、議長として務めさせていただきます。よろしくご協力のほどお願い申し上げます。まず最初に、本日の議事録署名人2名の方ご指名させていただきます。大保木理事様、柳川理

事様をお願いします。

大保木、柳川理事 了承

議長 次第に従って、第1号議案 次期役員の選任について。

三戸専務理事 それでは、第1号議案 次期役員の選任について説明します。

早いもので、後6月ほどで、2年がたちます。まず、評議員の任期は4年ですから、平成28年の定時評議員会議までですが、理事の任期は2年となっていますので、平成26年の定時評議員会までです。監事は、平成28年の定時評議員会までです。今日お諮りするのには、次期理事の選任を、お示した手順と日程で行わなければなりませんので、お認めいただくものです。理事については、の加盟団体協議会推薦の理事候補者については、推薦依頼を、この会議終了後年内に通知し、1月の競技団体の会議などをお願いしながら、3月18日(火)の第2回加盟団体協議会で、理事候補者14名の推薦をいただく手順にいたしたいと思っております。の理事会推薦理事候補は、今日、区分について、今日、分野別候補者を選考していただきます。区分2については、指定組織理事候補者は、各組織で決めていただくので、今日、推薦依頼を出すことを承認していただく。区分3については、役職理事候補者なので、これも、資料4ページにあります役職理事候補者選考規程を前回理事会で定めていただきましたので、これにより、7人の委員さんを選んで、本日選考委員会を組織したいので、その委員を区分ごとに選出いただきます。区分3については、1にありますように、1月10日に、競技団体長支援会議がありますので、そこで会長の意向確認のうえ、選考をお願いするということで、今日は、選考委員さんを決めていただくところまでお願いします。今日現在の理事一覧をもとに、選考をお願いします。今日の理事会で、の理事候補者が決まり、第4回の理事会で理事会推薦理事候補者を決めていただき、さらに、3月18日開催の加盟団体協議会において、競技団体の推薦いただく理事が決まり、5月予定の定時評議員会で、理事全てをお決めいただくこととなります。理事が決まりましたら、その後の臨時的理事会で正副会長、専務理事の役職理事の互選をお願いする手順となります。以上、ご提案申し上げます。

議長 今、お話のとおり、選考を進めていただきますが、何かご質問ありますか。

専務理事 今お配りした現在の理事さんの表は、表示しました年齢については、皆様、今日付けの年齢で、就任時74歳上限の範囲内ですからクリアしてお

ります。

議長 参考です。異議なければこの手順でご提案ですが、よろしければ原案で進めてまいります。

異議なし

議長 引き続き、専務から今日の手続きについてお話申し上げます。

専務理事 それでは、区分1について、理事候補者を選任していただきたいのですが、本日、選考をお願い申し上げます。

議長 何かご提案ございますか。

専務理事 なければ、事務局から、提案申し上げます。6から7人ということですが、表のとおり、年齢も制限にかかることはないのです、今の理事さん6人の方、引き続きお願いします。7人という考えもありますが、全体で定数が超えないようにします。1ないし2名ということですが、2名選んでしまいますと後ろの方の全体の30人という理事数の制限がありますので、6人で、お願いします。

議長 異議なしということでお諮りします。藤井範子、大保木道子、羽鳥利明、有川秀之、宮内孝知、宮下達也以上6人の方、区分1については引き続きお願いすることといたします。

専務理事 区分2については、日程が決まりましたので、今日各組織に推薦依頼の通知し、候補者を推薦いただきます。区分3については、先ほどのように、各区分ごとに協議選考していただき、選考委員を選出していただきます。理事一覧の7から13までの競技団体のグループから2人、14から18までの市町村グループから2人、19、20の学校団体グループから1人、24から29までのグループから2人選出願います。

議長 それでは、区分3の各グループごとに選考の規定等をもとに、お話のう  
え、推薦選出お願いしたい。

( 暫時休憩し、グループごとに協議 )

議長 選考の結果を事務局長から発表します。

事務局長 競技団体の区分から、鈴木征さん、油井正幸さん、市町村関係の区

分から、田巻隆平理事、岡野進一理事、学校体育団体の区分から、相坂賢将理事、学識経験者区分から有川秀之理事、宮下達也理事が選考委員に選ばれました。

議長 それでは、ただいまの選考委員の方、異議なければ、よろしく申し上げます。

専務理事 今選出いただき、1月10日に、会長の意向伺い、委員長の選定など、そのあと決めて、選考委員会へと確認していただくことになります。

議長 続きまして第2号議案の審議に入ります。

専務理事 顕彰委員会の委員ですが、5頁の顕彰委員会規程にありますように、委員長は、本会副会長の森副会長にお願いしてありますが、委員を本日、規定により選出していただきます。3月までに、体育賞の選考などありますので、1月には委員会を開催したい。

議長 委員を引き受けていただける方いらっしゃいますか。なければ、事務局案を提示してください。

専務理事 申し上げます。資料をお配りします。6名あげさせていただきます。資料(顕彰委員会委員(案))配布、協議 「委員 三戸一嘉、藤沼貞夫、大保木道子、羽鳥利明、豊田幹雄、相坂賢将」

議長 今事務局からご提案申し上げました。委員長を除く6人いかがでしょうか。

異議なし

議長 この6名で異議なしということで決定します。以上、議事2件終了しました。続きまして各委員会の報告をお願いします。

専務理事 第3回総務委員会を1時30分から開催。理事会議案を協議しました。11月12日にスポーツ総合センター内事務室入居団体選定委員会を行いました。3階に入居していたソフトテニス連盟が206室を希望し、その後の空室を再度募集かけ、案内を出させていただきました。

選手強化対策委員会ですが、スポーツ振興課指導主事と我々と一緒に競技団体別に、競技別強化対策会議を11月19日、20日に、本センターで行い、

68回国体の反省と69回国体への強化策など課題取り組みについて意見をうかがえた。また、選手強化対策常任委員会を12月13日に開催し、69回国体に向けての対策の確認をしながら、選手強化5か年計画を作っているため、単年度の計画など協議した。あわせて、東京オリンピックも決まり、ジュニアアスリート対策など議論深めてまいりました。

藤沼理事 スポーツ少年団について、前回理事会以降、2回の本部員会を開催した。10月18日本所で、第3回を開催、特に、今年は、指導者の減と高齢化が課題ですが、さらに、今年は、団員数の減が大きい。1600人という大きな減少で憂慮している。特に、サッカーと野球の減が大きい。12月8日に浦和ワシントンホテルで、第4回の本部員会を開催した。ブロック本部長会議の結果や、指導者現地研修会について議題とした。団員の減少について取り組みについて、協議した。また、第4回の本部員会の際に、平成25年度少年団の99人の指導者の表彰を行った。

小林理事 スポーツ科学委員会について、顧問医・トレーナー・競技団体合同研修会を9月5日に、浦和コミュニティセンターで開催、10月の国体本大会帯同ドクター4名派遣した。また、11月17日、24日、12月1日にメディカルチェックを陸上、フェンシング、空手について実施した。12月15日には、大宮法科大学院の会場で、ピクトリーサミットを150人の参加を得て、日体協の森丘保典氏及び、埼玉医科大学立花陽明氏を講師に開催した。3つの専門部会もそれぞれ、25年度後半事業の検討確認を行った。

茂木理事 普及委員会について、11月12日に、第1回の普及員会を開催した。プラチナキッズ選考会パンフレット配布用クリアホルダーを小学4年生6万人に配布した。また、県内87クラブある総合型地域スポーツクラブに関して、連絡協議会の法人化を検討すすめております。広報では、「スポーツ埼玉」の配布と、センターギャラリーに、広報用の掲示板を増設した。協議事項は、マスターズを活用したスポーツ普及啓発活動として、プラチナキッズのクリアホルダーの裏面を活用してPRをすることにした。

田巻理事 施設委員会は、午前11時から第1回の施設委員会を開催しました。スポーツ総合センター修繕については、ここまで、3月の自然災害で、宿泊棟への渡り廊下の屋根が破損したので修理、それから、漏水、アリーナのネットの改修など合わせて、644万7473円の支出、今後の修理予定として、エレベーター等の修理があります。スポーツ総合センター運営状況では、

増収益が、約500万円、これは、65歳以上の有料化と料金の値上げの結果ですが、利用人員は、5000人減となっておりますが、利用者の把握について、カウントの方法を検討する必要があるということです。今後のスポーツ振興くじの助成を鋭意、協議しているということでした。

議長 施設については、鋭意努力しながら、そのご苦労ある処です。建物自体はしっかりしていると思うので、今後、内部の配管などの劣化など注意してまいりたい。

物品等請負業者審査選定委員会について、報告します。11月27日に開催し、平成27年3月に本県で開催をお引受けした第37回スポーツ少年団剣道交流大会宿泊業務について、指名競争入札で、実施します。その手順と日程について協議しました。請負業者の選定や1月9日業者選定委員会開催を予定しております。

武道館について報告します。公道に屋根から雪の落下があり、管理者が責任を持つようにと厳しいご指摘があり、今後、対策を進めることで協議すすめている。もう一つ、消費税の上昇に伴い、利用料金の改定について、検討し、1月には、県民の皆さんに告知していきたい。

専務理事 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について申し上げます。期間は、4月1日から12月20日までの執行状況です。1の公益法人に係る業務として、資料に記載のとおり、評議員会、理事会、加盟団体協議会など実施しました。2として、日本スポーツマスターズ2014埼玉大会の開催準備を実施。実行委員会業務として、職員を定期的に、派遣し業務執行させております。5月に実行委員会総会を開催し、企画運営委員会等開催、とりわけ、9月には、北九州大会の視察を行いました。また、それに先立って、5月には、日韓成人スポーツ交流事業視察に職員を派遣しました。3の市町村体育協会連絡会議の開催、例年同様、県内4か所で意見交換を行いました。4 関東地区体育協会連絡協議会は、東京、茨城の2回、出席し、情報交換いたしました。5 県関係委員会等についても、スポーツ推進審議会などに出席し、業務執行いたしました。

議長 以上、何かご質問等ございますか。

専務理事 お手元にスポーツ少年団の広報誌をお配りしてあります。また、スポーツ埼玉最新号も、12月31日付で、皆様方にお配りする予定です。ここでは、期待の県内中学高校生とコーチの先生を招いて、ジュニアアスリートたちが、東京オリンピックを目指して、抱負を語っていただく座談会を行

い特集しております。

議長 ありがとうございます。その他ございますか。

専務理事 前回の理事会でお話ししました、アイスアリーナについて、現在の状況が若干遅れておりますので、臨時理事会というお話もしましたが、協定書なども、一定の案ができるように進めています。いましばらく経過を見てください。

議長 以上、本日のすべて終わりました。

終了 16時05分